

自己評価報告書

実施日：令和3年3月31日（水）

期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

学校法人 田中芸術学園
東京美容専門学校

評価項目の達成及び取組状況

(基準1) 教育理念・教育目標

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
教育理念・教育目標は定められているか	4
特色ある教育活動を実施しているか	4
関連業界に添った教育活動がなされているか	4
今後の業界の動向・構想について考察しているか	4

- ① 堅実な学風・先進の技術を建学の精神として掲げ、「美を創り出す人にとって大切なことは何か」を自ら問うことを教育理念としている。
- ② 時代とともに変化する美容業界にあって、卒業後に充分対応できるよう美容師受験資格のほかにも多様な検定試験や資格試験などを設け、自身の付加価値を高めるなど、美容業界で活躍できる人材の育成をめざしている。

(基準2) 学校運営

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校運営に関する方針は定められているか	4
組織の運営や意思伝達・決定機能は、適正になされているか	4
人事や処遇に関する制度は整っているか	3
情報システムへの取り組みは行われているか	3

- ① 学校運営については校長以下、各部署の責任者による幹部会を定期的に開催し、教育課程の改善、見直し、方針などにつき検討を重ねており、常日頃から適正に機能している。
- ② 人事や処遇については、明確な制度化までには至っていない。
- ③ 情報システムの環境整備を進めつつある。

(基準3) 教育活動

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学科の教育目標、人材の育成等は、業界のニーズに適合しているか	4
学科の教育目標は明確にされているか	3
教育目標に応じたカリキュラムが編成されているか	4
教育課程は、キャリア教育にそって実施されているか	4
教育評価・単位認定などは適正になされているか	4
教員の資質向上のための取り組みはなされているか	3
資格取得のための支援体制はあるか	2

- ① 教育活動全般については全教職員が理解を示し、学生の習熟度・達成度・実社会に応じた教育を行っている。
- ② 外部講師を招いての実践的な授業の導入、サロンの職場見学などを通して、キャリア教育を実施している。
- ③ 教員の技術レベルの向上・維持するために企業と提携し、定期的な研修を行っているが、本年度は新型コロナウイルスにより、昨年に比べ実施回数は減少している。
- ④ 学生には授業内および放課後や夏休みなどを利用して、資格取得のための講座を設けているが、新型コロナウイルスにより放課後や夏休みの開催などは中止した。また、教職員についても教員資格認定の支援体制は整ってはいるものの、講習会自体が延期となるなど、例年と比較して実績は減少した。

(基準4) 学修成果

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
就職率向上のための支援体制は整っているか	4
資格取得のための指導は適正に行われているか	4
退学防止のための対策は行われているか	3
卒業生の活動を把握しているか	2

- ① キャリアサポート室による、就職ガイダンスや模擬面接・履歴書の作成・個別相談など、就職活動の指導を行い、就職率向上に努めている。
- ② 特に美容師試験対策として知識や技術の習熟度を評価し、全員が合格レベルに達するよう、計画的・個別的指導を行っている。
- ③ 退学防止として担任および教頭とのヒアリングを実施。経済的な理由による者には奨学金・各種教育ローンなどによる学習の継続を奨めている。
- ④ 卒業生の動向については実態調査を行っていないので明確ではないが、年1回のホームカミングデーを通じて卒業生のある程度の活動を知ることができる。

(基準5) 学生支援

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
就職相談等に関する体制は整っているか	4
経済的支援への体制は整備されているか	4
健康管理への取り組みは行われているか	4
課外活動を行う上での体制は整っているか	3
入寮生ほか、学生生活の健康管理は行われているか	4
保護者との連携は適正に行われているか	4

- ① 就職に関する指導は、キャリアサポート室が担当し、就職相談・履歴書指導等を行っている。また、求人状情報についても学生が常時閲覧できるようPCや求人票を開放し、就職活動への支援体制を整えている。
- ② 本校独自のグループ企業による、教育サポートプランの学費支援をはじめ、学生支援機構の奨学金や各種教育ローンの紹介など支援体制が整っている。
- ③ 毎年定期検診を行っている。また、体調がすぐれない場合などは、校医の検診を受けるなど、適切に対応している。
- ④ 本年度は新型コロナウイルスの影響により、自宅での体温測定・マスクやフェースシールドの着用・手指消毒など健康管理に充分留意するよう指導し、放課後には教職員が校内の各所を消毒するなど、学生の健康管理に努めている。
また、寮生に関しては、提携の寮からの報告により、生活状況を知ることができる。
- ⑤ 保護者会などは設置していないが、郵送による通知・メールでの通知・その他電話連絡などにより連携を密にしている。

(基準6) 教育環境

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
教育に対応できるよう、施設や設備等は整備しているか	4
学外の実習、海外研修等についての教育は整っているか	3
災害等に備えた安全配慮はなされているか	4

- ① 本年度は緊急事態宣言により2ヶ月遅れの授業となったが、その間オンライン授業の整備や、アクリル板の設置などにより、学習に影響を及ぼさないよう対策を講じた。
- ② 学外の実習については全員を対象としていないので、今後の課題でもある。海外研修については2021年度からヘアスタイリストコースは全員参加としているが、新型コロナウイルスにより11月に予定していたニューヨーク研修は来年度に延期することとなった。
- ③ 例年、時期を設定し教員の誘導の下、避難訓練を実施している。また、不測の事態に備え非常食と飲料水を備蓄している。

(基準7) 学生の募集と受け入れ

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
広告・入学案内書などによる、募集活動は正しく行われているか	4
入学選考は、公平な方法で行われているか	4
学納金の算定は適正なものとなっているか	4

- ① 募集活動については東専各の規定にそって実施している。
- ② 募集活動における案内書、体験入学などにおいては誇大表現を避け、誤解を生じないように充分配慮している。
- ③ これまで選考方法は直接面談方式にて行ってきたが、新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの選考も取り入れた。志望動機・将来の目標・人物像などの観点から公平に評価を行い合否を決定している。
- ④ 卒業までに必要な学納金は入学案内書に記載している通り、妥当なものといえる。

(基準8) 財務

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校の財務基盤は、中長期的に安定しているか	3
予算・収支等は、適正に管理されているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4

- ① 経理が作成する資料を基に、予算の管理や資金に関する立案などを行っており、当面は安定しているものの、長期的な財務については入学者数により変動するため、継続的な戦略の検討が必要とされる。
- ② 公認会計士の指導の下、適正に決算が行われている。また、財務に関しても広角的にアドバイスを仰ぎ不備な点について改善・修正に務めている。

(基準9) 法令等の遵守

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
法令、設置基準などが遵守され、運営は適正に行われているか	4
個人情報保護の対策は整っているか	4
自己評価の実施に努めているか	3
自己評価の結果を公開しているか	4

- ① 法令および設置基準等は遵守しており、運営についても適正になされている。
- ② 個人情報保護の取り扱いに関する基準にそって個人情報を取り扱っており、目的以外の使用は行っていない。
- ③ 自己点検・自己評価については、継続的に問題点の見直し・改善に努める必要性がある。
- ④ 自己評価については、本校のホームページにて公開している。

(基準10) 社会貢献、その他

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校の施設などを提供して社会貢献を行っているか	3
学生のボランティア活動について支援を行っているか	2

- ① 美容業界の団体、メーカーなどが主催する講習会などに、会場の提供を行っている。
- ② 学生のボランティア活動や、支援等については今後の課題でもある。